

# みやり、通信

2017autumn  
Vol.24

## Contents

院内学術研究

御幸ヶ原自治会盆踊り

関東地区地域医療懇親会

各部署紹介(看護部)

院外活動報告(部活動紹介)

院外活動報告(院外勉強会)

治って  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA



# 院内学術研修

H29.8.10

院内では定期的に看護師やリハビリスタッフによる研究発表が行われています。

今回は「FIM認知項目を用いたデイルームにおける日中の転倒転落予防策の効果検討」についての発表が行われました。

回復期リハビリテーション病院では転倒転落のリスクが高く、その原因は運動機能に加え認知機能が大きく影響している事が報告されています。

前回の関東カマチグループ合同学術大会においては、FIM認知項目を使用した転倒予防策について発表し、銅賞を頂いています。今回は転倒予防策の効果を検討する事を目的とした発表となりました。



# 御幸ヶ原自治会盆踊り

H29  
8.18

地域の盆踊り大会『御幸ヶ原自治会盆踊り』に参加させて頂きました。すっきりとしない天気が続き、雨が心配された盆踊りではありましたが、予定通り開催されました。

盆踊り大会に向けて、職員は昼休みや勤務後に練習を重ね、当日は職員一丸となり声を出し、汗だくになりながら元気よくソーラン節を踊りました。結果、審査員特別賞を受賞しました。

初めて参加させて頂いた盆踊り大会でしたが、地域の沢山の方々と交流することができました。御幸ヶ原自治会の皆様、ありがとうございました。



# 医療連携懇親会

H29.8.29

栃木医療センターの方々をお迎えして、医療連携懇親会を開催しました。医療連携懇親会では、地域連携室の実績報告、ご紹介頂いた症例報告を行いました。栃木医療センターリハビリテーション科 理学療法士長 丸山昭彦様からは貴重なご講演をして頂きました。

懇親会では、食事をしながら意見交換を行いました。限られた時間ではありますが、とても有意義な時間となりました。今後も“顔の見える連携”に努め、地域医療に貢献していきたいと思います。





# 看護部紹介



私たち2・3階病棟は、27名の看護師と16名の看護補助者で毎日のケアにあたっています。病棟の自慢は、チームワークです。患者様の様々な、問題を解決するため、医師やリハビリスタッフ、ソーシャルワーカーなど多職種とあらゆる場面で検討会や勉強会を行っています。

患者様やご家族様の不安な気持ちに寄り添い、安心してリハビリテーションができるように看護を行っています。患者様一人ひとりが自分らしく地域で生活できるように、入院中から退院後の生活を見据えた看護を今後も提供していきたいと思えます。

4階病棟は、看護師22名と看護補助者11名で41床の病棟です。患者様とご家族様が入院生活を安心して送れるよう、また、退院後も患者様とご家族様が困らず在宅生活を送れるように、ADL動作について問題点を情報共有し、疾病の理解を深めるための勉強会を定期的に行い、看護師が中心となり多職種と連携し、生活リハビリの看護支援を行っています。

スタッフ一人ひとりが働きやすい職場、忙しい業務の中でも、常に笑顔を忘れず、温もりのある看護が提供できる病棟づくりを目指していきます。

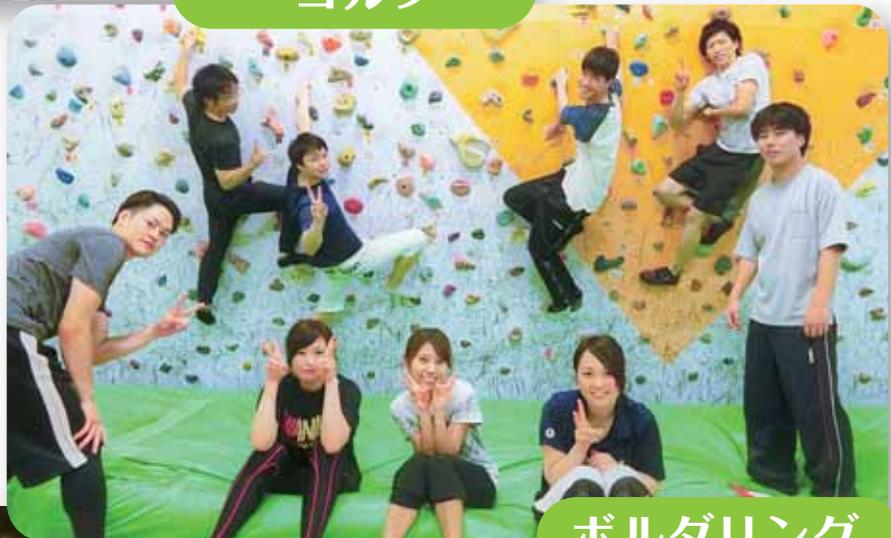


# クラブ活動紹介

当院では職員同士の交流の場として様々なクラブ活動を行っています。  
部署の垣根を越えて楽しい時間を過ごしリフレッシュしています。  
職場とは違った一面を垣間見ることができるかも…



ゴルフ



ボルダリング



野球部

# 院外勉強会

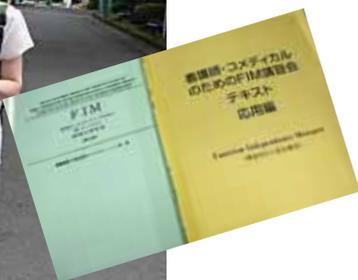
杏林大学に看護師6名・リハビリスタッフ3名で  
FIM講習会を受けに行ってきました!!

## FIMとは?

日常生活動作を分かりやすく1～7点で  
数値に表したものです。



FIMは患者さんの日常生活能力評価を点数化することです。客観的に自立度と介護量を知ることで治療計画を立てます。そのためには、正しくFIM採点をするのが求められています。今回の講習会を受けて採点のポイントを知ることができました。リハビリで訓練してできるようになったことを病棟でも身の回りの動作を自分でできるように援助していきたいです。〔看護師スタッフ〕



今回、FIM講習会に参加させていただき、FIM点数の採点の原則や各項目の注意点を再確認することができました。また、今年度からの改善点もあったため、勉強会などの機会に院内全体に周知することや、スタッフ間での採点においてさらなる統一感を図っていければと思います。〔リハビリスタッフ〕

## 健康教室

4月から毎週土曜日13:00～健康教室を開催しております。健康教室では転倒予防や移乗動作の介助方法等の生活に関わるような内容を中心に、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師といった専門スタッフが講師を務めます。場所は宇都宮リハビリテーション病院内1階ロビーとなります。内容の詳細は当院の各病棟内掲示板に掲載しています。参加費は無料!患者様・ご家族様はもちろん、誰でも参加可能となっていますので、どうぞお気軽にご参加ください。



## ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

宇都宮リハビリテーション病院

検索

<http://www.utsunomiyarh-hp.jp/>



宇都宮リハビリテーション病院 広報誌



2017AUTUMN Vol.24 (平成29年10月発行)

企画発行

宇都宮リハビリテーション病院 広報委員会

〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2

TEL:028-662-6789(代表) FAX:028-660-1041



### 交通機関

- JR宇都宮駅から車で約15分 ●JR岡本駅から車で約5分
- 東野バス/JR宇都宮駅西口15番乗場 県立岡本台病院行又は岡本駅行に乗り 宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)
- 関東バス/JR宇都宮駅西口8番乗場 奈坪台行又は奈坪台白沢行に乗り 御幸ヶ原小学校前で下車(徒歩5分)
- 東野バス/JR岡本駅 宇都宮東武行に乗り宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)